

迫る、総代会！！！！

第312号



[組織運営]

<この記事の超絶大事なポイント👁️>

- ★総会・総代会って何だろう…？
- ★総代ってどんな人？役割は？
- ★総会や総代会、どんなことができる…？
- ★自分なりに総会・総代会や総代を説明してみよう！

Q1. 総会・総代会って何だろう…？

A1. 生協の最高議決機関！

生協の運営に組合員の意見を反映させる場！！

まず、総会・総代会に対する理解を深めるために、それを運営している生協が何者かというところから確認してみましょう。

生協とは—

自分たちの生活をより良くしたい！と願う人たちがお金（出資金）を出し合い、自分たちのために様々な活動をしていく組織
（『総会・総代会ハンドブック』2023年改訂版より）



出資金を出して生協に加入した人のことを「組合員」と呼びます。すなわち、生協は組合員が自分たちの生活をより良くするためにお金を出し合い、自分たちで店舗や食堂などを運営したり利用したりすることで成り立つということなのです。このように組合員が「出資」「利用」「運営」を行うものが生協という組織です。

しかし、運営を行うべき組合員の数が多くなった場合、全員が集まって様々な決めることは現実的ではありません。そこで、責任を受け持つ立場を決めたり、組合員が生協の運営に参加できるようにするシステムを構築する必要があります。ここで、出てくるものが総会・総代会です。



総会・総代会は生協の最高議決機関として位置づけられています。ここでは、組合員やその代表である「総代」によって過去1年間の事業報告や決算の承認を受けたり、その生協の役員選出を行ったりします。つまり、総会・総代会を通して、組合員の意見を生協に反映させるのです。こうすることによって、組合員の数が多くなったとしても、組合員が運営する生協というあり方を維持することができているということです。

Q2. 総代ってどんな人？役割は？

A2. 組合員の代表！生協の運営に組合員の意見を反映させる立役者！

組合員の意見を聞き、生協の運営につなげる橋渡しとなる重要な役割！！

総会・総代会が組合員の意見を生協の運営に反映させるためのものかどうかというところは確認できました。では、総代会に出席する組合員である「総代」とは何者なのでしょう…？これは、ひとことでまとめてしまうと、「組合員の代表」ということになります。

代表として総代会に出席し、生協の運営方針の決定に参加する重要な役割を担っているのです。だからこそ、普段から組合員の声を生協の運営に反映させようとするとともに、生協の方針を組合員に伝えるという組合員と生協の橋渡しのような役割が期待されます。総代は他の組合員以上に総代会そのものや自分自身の役割を理解し、年間を通して主体的に生協の活動にかかわっていくことが求められるのです。



Q3. 総会や総代会、どんなことができる…？

A3. 学生の意見を集める、総会・総代会の認知を広げる等々、できることは沢山！まずは職員さんと話してみよう！

「出席してよかった」と思える総会・総代会にするためにできることを考えてみよう！！

ここまで、総会・総代会の意義や総代の役割について確認してきました。「総会・総代会が重要だ！」「総代の存在がとても大切だ！」と認めていただけている方も多いのではないかと思います。ただ、ここで疑問が生じるのではないのでしょうか…？

「一体、総会・総代会では何をしたらいいのだろうか…？」

そんな疑問に応えるべく、様々な大学で行われている取り組みや学生委員会の経験者に聞いた職員さんとの関わり方についてご紹介します！この事例を参考に、職員さんに「何かできることはありますか？」と聞いてみてはいかがでしょうか…？

立命館生協 総代会
第273号

印刷して学生みなさんにお読みください！

全国大学生協連 関西北陸ブロック
執筆：杉山直輝
協力：立命館生協
発行日：2023年11月1日

取り組み概要
日時：2023年5月27日 13:30～15:00
場所：衣笠キャンパス以学館ホール
参加者数や組合員の反応：約60名のほどの実出席があり、組合員が直接大学生協に意見を届け、対話することが出来た。

背景や概要：学生による22年度活動の振り返りや、今後に向けて方向性を共有しました。また総代として生協運営の議決に参加したり、壇上で発言したりしました。
当日の発言内容はこちら

POINT.1 学生が中心となった総代会の運営
立命館生協の総代会では、**学生が中心となって運営されました。**この会において、学生理事が第1、2、3号議案を提示し、2022年度の活動の振り返りや供給高の回復に関する説明が行われました。特に注目されたのは、「2030Goals」に向けた新しい方針の提示でした。これに関して、「平和」を基盤に、5つのキーワード「つながり・交流」「学び成長」「健康・安全」「立命館に貢献」「社会に貢献」一に焦点を当てたアンケートが実施されました。このアンケート結果を元に、立命館生協の新たな運動方針が定められることとなりました。

POINT.2 総代と運営陣との直接的な対話
総代会の中で「討議」の時間があり、総代自身が壇上上がり、生協の運営陣(専務・理事等)に対して直接意見を伝え、「**組合員との対話**」を実現することが出来ました。当日総代側からは、ミールシスシステムのバリエーションについてや、アプリに求める追加機能、ウィーガン向けの商品の増設など幅広い分野で直接コミュニケーションを取ることが出来ていました。

POINT.3 事前・事後の交流会の実施
立命館生協では、総代会を中心としたコミュニケーションの取り組みを拡大し、事前・事後の交流会を実施しました。事前交流会は、特に生協運営に興味をもち組合員を中心に開催されました。この場では、事前に収集されたアンケート結果を共有し、それに基づいた意見や提案が活発に交わされました。一方、事後交流会は、総代会で議論や取り決めを振り返るとともに、今後の生協運営の方向性について深く議論する場として設けられました。**組合員たちは、将来の生協活動の計画や改善点を共有し合い、更なる成長を目指して意見を申し出ました。**
このような取り組みを通じて、立命館生協は組合員との絆を強化し、持続的な関係を築き上げていきました。

つがるが未来と社会の未来を共に作る。UNIV. CO-OP
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

奈良県立大学生協の総会→

★ここがポイント！！

- ・書面議決を集めるべく、**学生委員会がゼミを訪問して案内をしたり、SNSを流したり**など、総会の周知を行っている。
- ・生協の方針だけでなく、**学生委員会の方針も発表し**、これから進む方向を共有できている。
- ・テーマに沿ったグループ討論で組合員の意見を拾い上げている。

< 学生委員経験者に聞いた！総会・総代会での職員さんとの連携！ >

- ・総代会の議案について職員さんから事前に提案してもらい、それを学生委員で話し合ってから職員さんに伝えていた。
- ・職員さんに「総会・総代会とは何か」という**学習会を開いてもらった。**
- ・職員さんから総代会**当日にやってほしいことを聞いていた。**それに合わせて学生自身が動いていた。

←立命館生協の総代会

★ここがポイント！！

- ・**学生理事が議案を提示**しており、組合員である学生が中心となった運営がされている。
- ・組合員の代表である総代と、生協の職員との対話をする機会が設けられており、**組合員の意見を直接生協運営者の耳に届ける**ことができています。
- ・総代会の前後にも交流会を開き、幅広く組合員の声を拾う仕組みが整えられている。

奈良県立大学生協 第28回 通常総会
第251号

印刷して学生みなさんにお読みください！

全国大学生協連 関西北陸ブロック
執筆：和田明日香
協力：奈良県立大学生協
発行日：2023年7月31日

取り組み概要
日時：2023年5月30日(火) 18:30-20:00
場所：奈良県立大学生協 食堂ホール
参加者数：書面出席324名、対面出席38名

概要：毎年奈良県立大学生協で行われている総会。奈良県立大学では1年次からゼミが開講されているという特徴を活かし、POINT1に記載の通り、ゼミ周りを行うことで書面議決の提出を促進していました。

POINT.1 いざゼミ周り！書面議決周知だ！
奈良県立大学生協では「総会」の形式を取っており、総会当日までに全組合員の半数から書面議決を得る必要があります。そこで、**学生委員会が各学年のゼミに対して書面議決の案内を行っていました。**加えて、**学生委員会のSNSにおいて周知を徹底し**、総会当日には全組合員の半数以上の提出率を達成することができました。**学年次からゼミが開講されているという大学の特色を活かしながら、書面議決書の提出を促進できていました。**ゼミ周りに奔走した学生委員会の皆さん、本当にお疲れ様でした！

POINT.2 生協、これまでと、これから
総会当日は、各議案の報告・承認だけでなく、**これからの方針についての質疑も行われました。**奈良県立大学生協の方針に加え、奈良県立大学生協学生委員会の方針の発表もあり、**これからの目指す方向性を共有することができていました。**今後目指す方向を全体共有することで、生協への共通認識を参加者全員で確認することができていました。

POINT.3 意見書をもとにグループ討論
総会終盤では、今後の生協について考える**グループ討論**が行われました。**事前に提出された意見書からコンテンツをピックアップし**、「①食堂においてほしいメニュー」「②購買においてほしいもの」「③あったら良いと思う生協のサービス」「④食堂・購買において改善してほしいこと」について、さくばらんに討議が行われました。**少数で同じテーマについて話し合い、現状や課題を言語化できていました。**なお、総会当日に出た意見は、総会後の部会においても引き続き議論が行われています。**総会のみの一過性の議論に留まらず、その後の活動において議論が継続されていました。**

つがるが未来と社会の未来を共に作る。UNIV. CO-OP
私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

学生委員大奔走！大学の特色が活かされた総会

Activity. 自分なりに総会・総代会や総代を説明してみよう！

総会・総代会や、総代の役割はどんなものだったでしょうか…？
この記事の内容を振り返りながら自分の言葉に書き起こしてみよう！！

ここまで、総会・総代会のことや総代とは何者なのかということについて確認いただけただけではないかと思います。ここで、皆さんにはぜひ、「総会・総代会について」「総代について」を必要に応じて下のワークシートも使いながら自分の言葉で言語化してもらいたいです！

「総会・総代会って何？」「総代って何をしないとイケないの？」という後輩や同回生などからの疑問に自信をもって答えられるようにして、生協の運営に携わることの魅力を前面に押し出していきましょう！

私が思う総会・総代会とは—

(ここに、総会・総代会がどのようなものなのか、自分の言葉で説明してみましょう。)

私が思う総代とは—

(ここに、総代がどのような人なのか、自分の言葉で説明してみましょう。)

最後に、是非皆さんに意識していただきたいことがあります。それは、総会・総代会が形式的なものになってしまわないようにすることです。ただ議案の読み上げを聞いて、中身を吟味することもないまもりあえず採決するという場になると、総会・総代会がつまらないものであるという印象を組合員に与えかねません。総代をはじめとした組合員が意見を述べることでできる機会を設けるなど、「出席してよかった」「自分たちは生協の運営に携われているんだ」と実感することのできる総会・総代会を作り上げることによって、この舞台がより実りのあるものとなるのではないかと思います。

総会・総代会は、学生だけで作り上げるものでも、職員さんだけで作り上げるものでもありません。生協の運営に携わる組合員の意見を十分に拾い上げ、全員で完成させていくものだという認識を持ちましょう。学生は職員さんに「何かできることはないか」と聞いてみたり、職員さんも学生に対して「これをしてくれないか」と尋ねてみたりすることで、より良い総会・総代会、延いてはより良い生協、そしてより良い組合員の生活につながるのではないのでしょうか。



ご質問や[K's NEWS]で紹介したい活動があれば、ご連絡ください！
ブロック学生事務局 [浦田 行紘]
Urata.Yukihiro@univ.coop